

思索者の日記

三木清

青空文庫

一月五日

朝起きると、ひどく咳が出る。烟草で咽喉を痛めているせいだ。おそらく起きた朝ほど咳がひどいのは、その前夜おそらくまで仕事をして烟草の量を過した兆しである。私の咳はかなり有名で、近所の子供はコンコンのおじさんと呼んでいる。老人臭くていけないが、烟草の量はなかなか減らないで困る。私が外出先から帰つて来るとときには、家に入らない前に咳でわかる、と亡妻はいつていたし、私が在宅か否かは咳が聞えるかどうかで判断することができる、と隣の人たちはいつている。そんなに咳をしていながら自分自身ではあまり気づかないということは、修身講話のひとつの

例となり得る事実である。

二階の仕事部屋からふと外を見ると、凧がひとつ空に高く上つてゐる。飛んでいるようでもあり、踊つてているようでもあり、舞つてゐるようでもあり、そのコミカルな姿態をしばらく眺める。空は曇つて風が強い。

郵便物を調べて必要なものに返事を書く。今年は年賀状をいつさい出さなかつたが、それでも田舎の知人から来たものだけにはこちらからも返しを出す。正月は田舎がなつかしい。東京には「正月」がない。

昨夜おそらくまで起きて済ませたパンフレットの校正を持つて、夕方までに再校を出してもらうつもりで急いで日本橋まで行つた

が、今日は印刷所では仕事をしないという。

帰つてみると、机の上に子供が私の誕生日のために祝いの手紙と贈物のバットとを載せている。今日は私の誕生日。祝つてくれるのは子供一人だけで、「自祝自戒」のほかないとつぶやいてみる。私は以前から誕生日を祝うということをあまりしたことがない。

いつたい誕生とか死とかについての考え方も西洋と東洋とでは多少違っているようだ。ソクラテスでもキリストでも彼らの死がその思想的影響にとつて大きな意義をもつてゐるに反して、孔子のごとき場合にはその死は特別に考えられていないということは確か和辻氏なども指摘していることであるが、それは東洋人には

死が問題でないというのではなく、かえつて死についての考え方があ
違っているからだと思う。「畳の上で死にたいものだ」と我々は
いう。つまり自然の死、極めて日常的に死ぬことが日本人の願
望なのである。誕生でも死でも我々は西洋人のように「歴史的な」
事件としてでなくて、「日常的な」出来事として経験することを
求めているのである。日常的なものと歴史的なものとが区別され
るところに西洋人の「歴史的意識」があるに反して、東洋人にお
いては日常的なものと歴史的なものとがひとつである。そこに東
洋的ヒューマニズムの特色があるといえるであろう。

ソクラテスやキリストの死が悲劇的であるように、いわゆる歴
史的意識には悲劇的精神が属している。ヘーゲルやシェリングな

どが悲劇的精神を歴史の本質の理解の根本においたということには重要な意義がある。ところが東洋にはそのような悲劇的精神がない。ペシミズムといつても東洋のそれはこの点において西洋のそれと異なつており、したがつてまたオプチミズムについても同様であると思う。私はかつて日本人には悲劇的精神がないからナチス流の政治は日本には適しないと書いたことがある。今日支那事変について「東洋の悲劇」などということを述べている日本主義者もあるが、日本主義者が悲劇的精神を説くのは日本主義の変質ではなかろうか。

昨日田中美知太郎君が来てテルトウリアヌスの本を持つていなかといつていたので今日探してみたが、『教父文庫』の中の独

訳があつただけだつた。それを取り出して読んでいるうちに夕方になる。田辺耕一郎君が来て農民文学懇話会のことを話していると、渡部義通君來訪、ついで榎田啓三郎君が来る。田辺君ひとり先に帰つてから渡部君と碁を二番打ち、三人で夕食をする。八時頃から誕生日の自祝のつもりで榎田君と一緒に銀座へ出て少し酒を飲む。そこで和田日出吉氏に逢う。満洲へ来るようとに勧められる。十二時帰宅。すぐ床へ入つて眠つたが、三時頃目が覚めてそれから眠れないので、ルナンの論文集を取り出して床の中で読んでいると明方になると明方になる。

(『文芸』一九三九年二月号)

青空文庫情報

底本：「現代日本思想大系 33」 筑摩書房

1966（昭和41）年5月30日初版発行

1975（昭和50）年5月30日初版第14刷

初出：「文部」

1939（昭和14）年2月号

入力：文子

校正：川山隆

2007年1月3日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

思索者の日記

三木清

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>